

りそな ブラジル・ソブリン・ファンド(毎月決算型) ブラジルの政策金利引き下げと金融市場見通しについて

2017年4月14日

お伝えしたいポイント

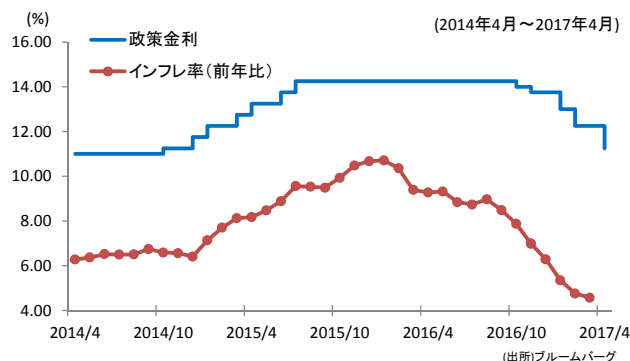
- ・ 利下げ幅を拡大し景気支援
- ・ 金融緩和は継続、債券市場は上昇基調
- ・ 構造改革期待がレアルを下支え

<利下げ幅を拡大し景気支援>

ブラジル中央銀行は4月12日(現地)、政策金利を1.00%ポイント引き下げ、11.25%とすることを決定しました。利下げの決定は全会一致で行われました。2016年10月以来の実施分を合わせると、利下げ幅は合計3.00%ポイントとなりました。

内需を中心に経済成長が低調な中、インフレ率が中央銀行のインフレ目標の範囲内に収まり、物価の沈静が顕著になってきたことが、景気回復を促す大幅な利下げを続けている背景です。

政策金利とインフレ率の推移



<金融緩和は継続、債券市場は上昇基調>

中央銀行は、今後の会合でも利下げを継続する可能性を示唆しています。また、前回同様、インフレ期待の動向、グローバルな経済情勢や財政改革の進展を見極める考えも示しています。市場では、政策金利は年末に8.5%になると見込まれ、2018年も同水準で据え置かれると見られています。

インフレ率が抑制されている限りは、市場予想通り8%台まで着々と利下げを実施していくと思われ、債券市場は政策金利の引き下げに連れて金利は低下(債券価格は上昇)すると予想しています。

国債金利の推移



当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

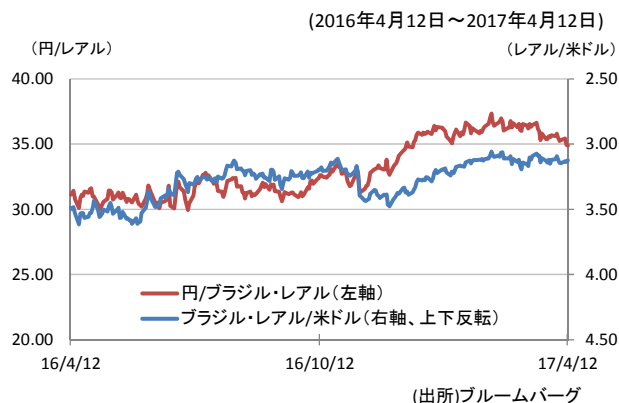
販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

＜構造改革期待がリアルを下支え＞

今回の1.00%ポイントの利下げは、大方の市場予想通りの結果となりました。市場の注目材料としては、引き続き年金改革を含む構造改革となります。

公的年金支給年齢の引き上げなどの緊縮策には労働組合をはじめ各方面から反発がみえますが、テメル政権が財政健全化を着々と進める場合には、海外投資家の信認改善に寄与するとみられ、構造改革期待を背景としたブラジルへの投資活発化を通じてブラジル・リアルを下支えすることが期待されます。

通貨の推移



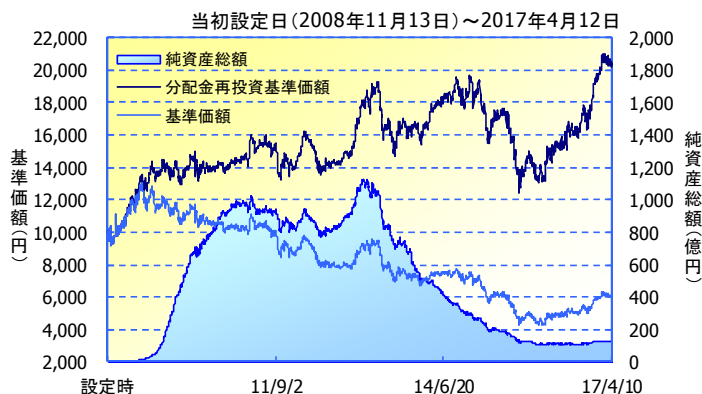
＜運用のポイント＞

ブラジル国債利回りは主要な国と比べて高水準にあり、魅力的な投資対象です。ブラジル国債を高位に組み入れ、高い複利効果を得られるように運用しています。

また、金融緩和サイクルが続く想定のもと、修正デレレーションを長期化し、金利低下局面で収益を獲得できるポートフォリオを構築しています。

汚職捜査による国内政治の混乱や、グローバル市場におけるリスク回避姿勢が強まった際には、適切に金利リスクをコントロールして運用します。

基準価額・純資産の推移



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
 ※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保障するものではありません。

以上

収益分配金に関する留意事項

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

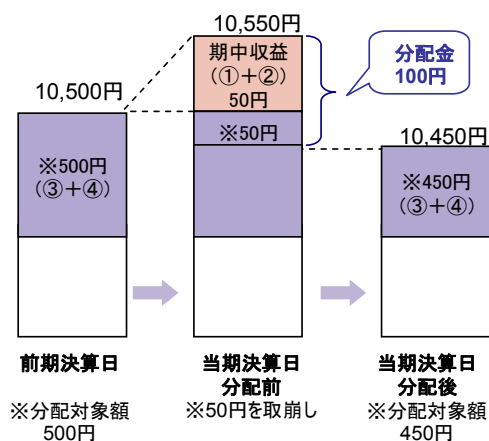
投資信託の純資産

分配金

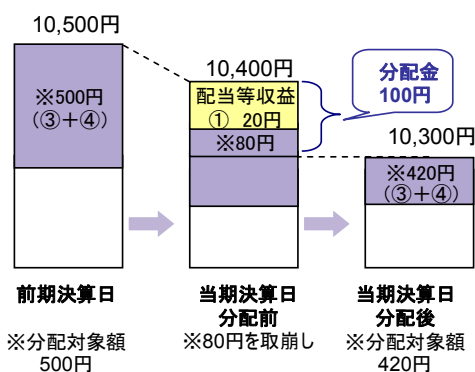
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



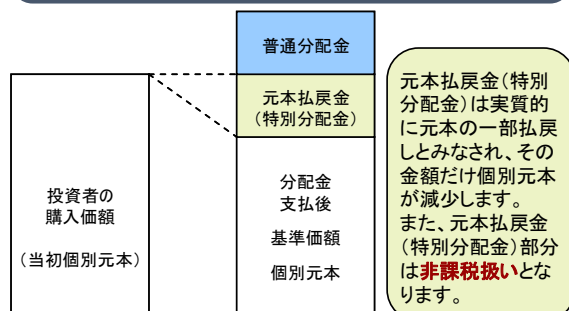
前期決算日から基準価額が下落した場合



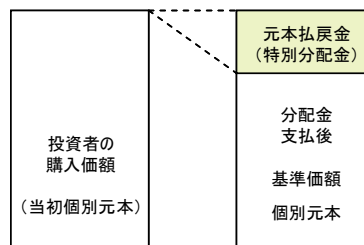
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金 : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金 : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

りそな ブラジル・ソブリン・ファンド(毎月決算型)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

ファンドの特色

1. ブラジル・レアル建債券に投資します。
 - 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。
 - 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。
 - 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。
 - ブラジル・レアル建債券の運用については、イタウ・ウニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。
 2. 毎月25日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
 3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
 - マザーファンドは、「ブラジル・ソブリン・マザーファンド」です。
- ※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク、税制に伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

りそな ブラジル・ソブリン・ファンド(毎月決算型)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.24% (税抜 3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.4472% (税抜 1.34%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※ブラジル国内債券投資に伴い、ブラジル・レアルを取得する為替取引に対しては金融取引税が課されます。なお、平成 28 年 10 月末日現在、税率は 0% です。ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、前記の取扱いが変更されることがあります。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

- ※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問い合わせください。
- ※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- ※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社:



りそな銀行

埼玉りそな銀行

近畿大阪銀行

設定・運用:

大和投資信託
Daikwa Asset Management

商号等 株式会社りそな銀行
登録金融機関
近畿財務局長(登金)第3号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会

株式会社埼玉りそな銀行
登録金融機関
関東財務局長(登金)第593号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会

株式会社近畿大阪銀行
登録金融機関
近畿財務局長(登金)第7号
加入協会 日本証券業協会

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者
加入協会 近畿財務局長(金商)第352号
一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

＜当資料に関連するレポート等のご紹介＞

マーケットレター

- ◆ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/2/24)
- ◆ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/1/12)

動画

- ◆ブラジルマクロ経済 ～構造改革と利下げで経済環境見通しが改善するブラジル経済～(2017/1/16)
- ◆ブラジル債券市場 ～良好な投資環境が続くブラジル債券投資～(2017/1/16)
- ◆ブラジル株式市場 ～新政権による改革～(2017/1/13)

Weekly Report

- ◆ブラジルの金融市場動向（毎週更新）